

没後50年 おわら風の盆の画家 林秋路特集

前期：令和6年8月28日（水）～1月20日（月）

後期：令和7年1月22日（水）～6月下旬



版画「風の盆おわら踊（町流し）」（当館蔵）



直筆画「唄でぬれたか…」（当館蔵）*後期のみ



直筆画「紙漉風景」（当館蔵）*前期のみ

富山県八尾町で毎年9月1日から3日にかけて開催される「おわら風の盆」。そのおわらを描いた印象的な書画や版画を世に残したのが、同町出身の林秋路（1903～1974）で、今年はその没後50年にあたります。

秋路は、昭和4年（1929）に川崎順二を中心に発足した「越中八尾民謡おわら保存会」の主要メンバーの一人として、絵葉書やポスター、踊り方の図解などを描いて「おわら風の盆」の宣伝や普及に貢献したほか、おわら節の歌詞の制作も行うなど、生涯を通じておわらと深い関わりを持ちました。このほか、富山の風物を描いた版画や手漉き和紙、商品デザインなども手がけており、歌人の吉井勇をはじめとする文化人と交流があったことでも知られています。

独創的で情感あふれる秋路の作品世界をお楽しみください。

【会場】 高志の国文学館常設展示室・クローズアップコーナー（富山県富山市舟橋南町2-22）

【観覧料】 一般200円（160円）

※（ ）内は20名以上の団体料金。企画展開催中は、企画展観覧券で常設展もご覧いただけます。

【休館日】 毎週火曜日、11月25日（月）、12月29日（日）～1月3日（金）、2月12日（水）、3月21日（金）

高志の国文学館

KOSHINOKUNI Museum of Literature



〒930-0095 富山県富山市舟橋南町2-22
TEL 076-431-5492 FAX 076-431-5490
<http://www.koshibun.jp/>

心にた、ふり、栄養補給!



館長 室井 滋